

Ⅲ まとめ

1 成果

(1) 本県の児童生徒の学力の到達状況が明らかになった。

① 今回調査したすべての教科において、全国比平均が上昇し、学力が向上しているものと考えられる。(右表参照)

② 小学校5年は、中学校2年に比べ、上昇率が大きかった。

③ 前回の調査では、どの教科も全国平均の水準より低かったが、今回の調査では、小学校5年国語が全国平均の水準に達した。また、小学校5年算数、中学校2年英語は、全国水準に比較的近い。しかし、中学校2年国語、数学は、全国平均の水準となお隔たりがある。

(2) 成績分布の特徴や推移について明らかになった。

○ 小学校5年

国語：前回より4, 5段階が増加し、中位から中位の上の層に厚みがある。(P. 7)

算数：前回より上位層へ移行しているが、正規分布と比べ2段階が多く4段階が少ない。(P. 17)

○ 中学校2年

国語：前回と大きな変化はなく、正規分布と比べ2段階が多く、4, 5段階が少ない。(P. 27)

数学：前回より2段階は少なくなったものの、依然として下位層に厚い分布である。(P. 37)

英語：前回と大きな変化はなく、正規分布と比べ3段階が少ないが、その分を2, 4段階が分け合っている。(P. 49)

(3) 前回調査と併せてみることで、各教科ごとに、本県の学力到達状況の課題が、より具体的に把握できた。その課題の解決のため、「授業改善に向けて」として、指導例を提示することができた。

大領域項目における全国比平均一覧

学年・教科	平成7年度	平成9年度	差	
小学校 5年	国語	97.5	100.0	+2.5
	算数	92.8	96.5	+3.7
中学校 2年	国語	91.3	91.8	+0.5
	数学	89.0	91.0	+2.0
	英語	95.0	95.3	+0.3

